











コ産業の創出に向けた一步を踏み出すことができた。

現段階では利用可能な遺伝子組換えカイコが少ないため、養蚕現場での大量飼育が期待できる新たな遺伝子組換えカイコの開発を進めている。今後、遺伝子組換えカイコによる新たなカイコ産業が大いに発展するために遺伝子組換えカイコが次々と実用化されることを期待している。

#### 文 献

- 1) Tamura T, Thibert C, Royer C, Kanda T, Abraham E, Kamba M, Kômoto N, Thomas J-L, Mauchamp B, Chavancy G, Shirk P, Fraser M, Prudhomme J-C and Couble P: Germline transformation of the silkworm *Bombyx mori* L. using a piggyBac transposon-derive vector. *Nature Biotechnol*, 18: 81-84, 2000.
- 2) Tomita M, Munetsuna H, Sato T, Adachi T, Hino R, Hayashi M, Shimizu K, Nakamura N, Tamura T and Yoshizato K: Transgenic silkworms produce recombinant human type III procollagen in cocoons. *Nature Biotechnol*, 21: 52-56, 2003.
- 3) 田村俊樹, 飯塚哲也, 瀬筒秀樹, 立松謙一郎, 小林功, 米村真之, 内野恵郎, 小島 桂, 町井博明, 高林千幸, 山田勝成, 栗原宏征, 朝倉哲郎, 中澤靖元, 宮脇敦史, 唐澤智司, 小林初美, 山口純次, 桑原伸夫, 中村 敬, 吉井 圭: 遺伝子組換えカイコによる蛍光色を持つ高機能絹糸の開発. *農林水産研究ジャーナル*, 32: 7-10, 2009.
- 4) 農林水産省: ぐんま200及びその交雑種. 蚕の新品種, 技術資料第131号: 11-12, 1996.